

南三陸町に向けて

旧町それぞれで閉町セレモニーを開催



歌津町では、9月28日(水)、歌津町閉町記念式典が歌津中学校体育館を会場に開催されました。

式典は、創作太鼓「歌津魚竜太鼓」の演奏で始まり、町勢功労者を表彰、閉町記念誌「感動の玉手箱」が披露され、また、町内小中学生によるふるさとミュージカル挿入歌の大合唱が行われました。最後に、町旗が降納され、明治22年に「歌津村」が誕生して116年、昭和34年に「歌津町」となって46年の歴史を締めくくりました。



勇壮な歌津魚竜太鼓で開幕した歌津町閉町記念式典



過去と未来 それぞれの想いを胸に

志津川町では、9月30日(金)、志津川町閉町式が町総合体育館「ベイサイドアリーナ」文化交流ホールを会場に開催されました。

式は行政委員、行政区長などの皆さんが出席して行われました。来場の皆さんは、戦争や、大火・津波災害を乗り越えてきた個々の記憶を振り返りながら、静かに降納される町旗を見つめ、今日の繁栄と新町への希望を胸に万歳三唱が力強く唱和され、明治28年に「本吉村」が町制を施行し「志津川町」が誕生して町制110年、昭和30年に「志津川町」・「戸倉村」・「入谷村」が合併して50年の歴史に幕が降ろされました。

平成17年度東京歌津会総会

9月24日(土)、東京品川プリンスホテルを会場に東京歌津会総会が開催されました。

東京歌津会は関東に在住する歌津出身の方々で、年に一度総会が開催されています。

会員数は約450人で、この日は歌津町として最後の歌津会ということで、会員約100名に、町長はじめ町外来賓、町議会議員、行政区長方40名が出席し、懐かしい思い出話や歌津の話題で盛り上がり、地元の業者、組合から提供されたすばらしい特産品の大抽選会、更には歌や踊りと続き楽しいひと時を過ごしました。



▲千葉会長のあいさつ



久しぶりの再会で、思い出話に盛り上がりました